

9月上旬収穫、おいしい枝豆「さとっこ姫」

兵庫ブランドとしてエダマメの振興を図るため、北部農業技術センターは9月上旬に収穫でき、食味の良いエダマメ品種「さとっこ姫」を育成し、品種登録出願した。「さとっこ姫」は黒エダマメの風味を持ち、莢重量は「黒っこ姫」とほぼ同等である。

内 容

エダマメ専用大豆品種「さとっこ姫」は、東北地方を中心に栽培されている「早生ダダチャ」を母に、本県で栽培されている丹波黒「兵系黒3号」を父にし、交配して育成した。先に品種登録した「黒っこ姫」と同じ交配により、さらに収穫時期が早いものを選抜したものである。

「さとっこ姫」は以下の特徴を持つ。

- 1 は種時期を5月1日から6月29日までずらすと、早まきほど開花や莢の太りが早く（図1）、は種時期の変更により、収穫期間を9月初めから9月中旬まで継続できる。これにより、従来の端境期を埋めて黒大豆枝豆の継続した出荷が可能になる（図2）。
- 2 莢の重量は「兵系黒3号」より軽いが、「黒っこ姫」とはほぼ同等である（図3）。

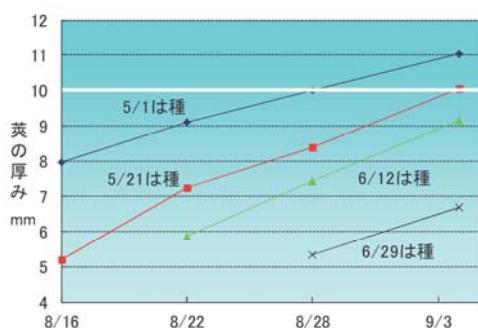


図1 「さとっこ姫」のは種時期の違いと莢の厚みの推移
厚みが10mm前後が収穫適期

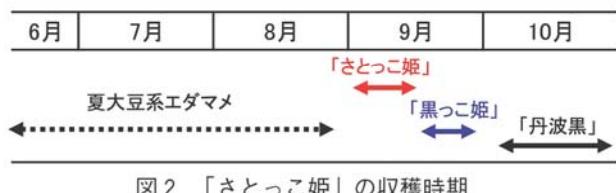


図2 「さとっこ姫」の収穫時期

3 収量は6月上旬までは600~900kg/10aである。正常莢における2粒以上の莢の比率は55%を超える。ゆでた枝豆のシロ糖含量は「黒っこ姫」とほぼ同じである（データ略）。

今後の方針

種子の販売は、2013年から県内民間種苗会社2社に依託している。また、シンボルイラストなどを活用して、ブランド化を進めながら、5年後には県内で20ha以上の栽培面積を見込んでいる。

竹川 昌宏（北部 農業・加工流通部）
(問い合わせ先 電話：079-674-1230)

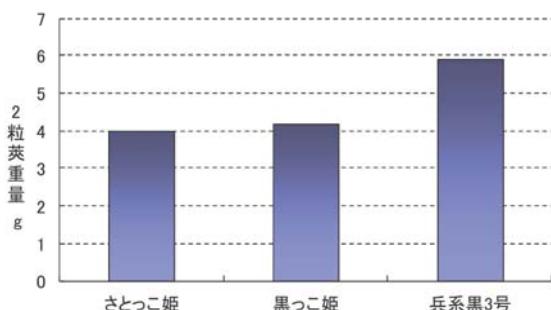


図3 2粒莢の莢重量
は種日：6月13日、
調査日：「さとっこ姫」9月16日、「黒っこ姫」
9月26日、「兵系黒3号」10月17日



「さとっこ姫」シンボルイラスト